

狭間直樹著『近代東アジア文明圏の啓蒙家たち』合評会のご案内

京都大学人文科学研究所で、「梁啓超の研究」をはじめ、長年中国近現代史研究をリードしてきた狭間直樹京大名誉教授が、この5月に個人論集『近代東アジア文明圏の啓蒙家たち』（京都大学学術出版会）を刊行されました。つきましては、内容豊富な同書の合評会を下記のように開催いたしますので、ご関心の向きは是非ご参加下さい。対面での開催を前提としますが、あわせてその模様をZOOMで会場より中継しますので、遠隔地の方のオンライン参加の申し込みも受け付けます。

なお、同書をまだお持ちでなく、購入を希望される方のために、狭間先生のご厚意により、著者割引価格（2割引）での頒布も受け付けますので、購入希望の方は、7月末までに下記連絡先までお申し込み下さい。またオンライン参加を希望される方も、8月末までに同じく下記連絡先へお申し込み下さい。多数の方のご参加をお待ちいたしております。

開催期日 9月7日（火） 午後2-5時

開催場所 京都大学人文科学研究所4階大会議室（ZOOMによる中継有り）

* 新型コロナウイルスの感染状況によっては、オンラインのみ、あるいは延期の可能性もありますので、ご承知おきください。

評者 岡本隆司（京都府立大教授）

坂元ひろ子（一橋大名誉教授）

森川裕貫（関西学院大准教授）

主催：京都大学人文科学研究所附属現代中国研究センター

申込先、お問い合わせ先：genchu@zinbun.kyoto-u.ac.jp（担当：石川禎浩・都留俊太郎）